追手門学院大学校友会ホームページ

https://otemon.org/　追手門学院大学校友会　検索

■ 住所登録・変更

住所変更・改姓などをされる場合は、校友会HPの住所変更依頼フォームにご入力の上送信してください。FAXや郵便での依頼も受け付けております。

■ Facebook

校友会の情報発信や大学の最新情報のほか、大学・校友に関するメディア出演のお知らせをアップしています。

■ 卒業生投稿コーナー NEW

ご自身の近況をはじめ、勤務するお店や会社の情報、同窓会企画など、様々なことを投稿できるシステムです（事前登録制）。

■ 出欠管理システム

各支部の同窓会をはじめ、学部・ゼミ・クラブ同窓会など、各種催しの参加申し込みにご利用いただけます。

追手門学院メールマガジン

毎月2回発行! 学院、校友会山桜会、大学校友会の最新情報、活動情報など有益な情報を配信していきます!

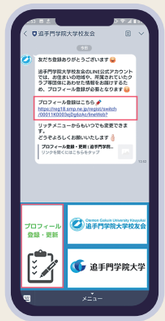
LINE公式アカウントはじめました！ 皆さまぜひ登録してください！

STEP 1

友だちを追加

下のQRコードを使用もしくは、「友だち追加」画面でLINE IDを検索して、校友会のLINEアカウントを友だち追加してください。

@otemon



STEP 2

友だち登録完了

友だち登録が完了すると、校友会LINEからメッセージが届きます。
メッセージ内にある「プロフィール登録はこちら」のURLや、下部のボタンからプロフィールの登録が可能です。

STEP 3

プロフィール登録・更新

校友会LINEへの権限を許可して、プロフィール情報を入力・登録してください。
プロフィールは後から変更・更新することも可能です。

所属されていた部活や団体、お住まいの地域に合わせた情報が配信されますので、ぜひプロフィールをご登録ください！

近況求む!! 皆さまのご活躍されている様子を教えてください!

追手門学院大学の卒業生の多くが日本各地でご活躍されている中、校友会が把握できているのはその一部でしかありません。卒業後お引っ越しされた方、起業された方、その他どんなことでも構いません。ぜひ皆さまの近況を下記連絡先までお知らせください。

※ご連絡いただける際はお名前・学部学科・卒業年も併せてお教えいただけますようお願いいたします。
※お送りいただいた個人情報は法令に基づいて厳重に管理し、卒業生が関係する事業以外には使用いたしません。

追手門学院大学校友会 事務局
Tel. 06-6943-8400
E-mail. ogu.koyukai@otemon.ac.jp

編集後記

昨年は3年ぶりにホームカミング・デーも開催され、また全国各地の支部からも対面での催しの便りが届き、今年はいよいよコロナ禍から大きな一歩を踏み出せそうです。校友会会報でも在校生・卒業生の多くの活動や活躍を紹介できることを楽しみにしております。
［帯田 賢（31期生 経経）］

次号の『校友会会報第98号』は、2023年9月頃発刊予定です

追手門学院大学 校友会会報

対面でのイベントも復活！

ホームカミング・デー開催報告

LinkA Vol.7 ～社会で活躍する卒業生～

支部のつどい開催報告

追手門学院大学 校友会［事務局］　〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20 追手門学院大阪城スクエア（追手門学院大手前中・高等学校 本館6階）
TEL：06-6943-8400　FAX：06-6943-8401　URL：https://otemon.org/　E-mail：ogu.koyukai@otemon.ac.jp

ホームカミング・デー2022 開催報告

10/30 SUN

HOME COMING DAY

久方ぶりの対面開催に心を踊らせ、
「つながる ひろがる もりあがる」のスローガンのもと
「とにかく楽しく」をテーマに準備を進めてまいりました。
天候にも恵まれ非常に有意義な1日となり、
ご来場された校友の皆さまにも
ご満足いただけたかと思っております。

献花式

ホームカミングデーは
天野学長への献花式から
始まるのが毎年の恒例。
ご挨拶を終え、
いざ開催へ!

朝礼

ご来場いただける校友の
皆さまに楽しんでいただくべく
入念な打ち合わせ。
皆様真剣に取り組んで
くださっております。

50周年式典 パネル展

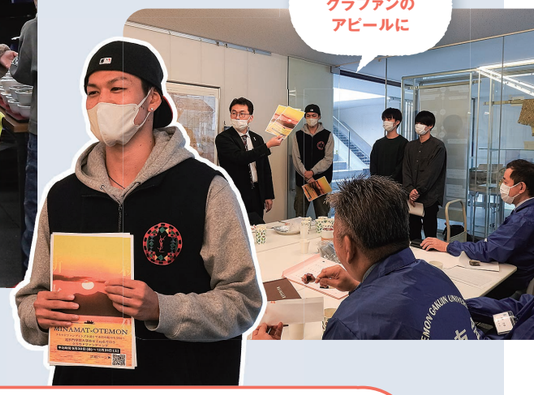
みなさんで大阪締め

校友大会は大学内での開催を中止し、ホームページにて公開いたしました。
現在でも会長や学長の挨拶はじめ、特別企画「安威キャンパス探索 パートII」の
動画が視聴できますので、右記二次元バーコードからぜひご覧ください。

物産展

今回のメインイベントは
各支部選りすぐりの商品を
販売する物産展!
日本全国の名産品が揃い
大盛況となりました。

熊本県水俣市の活性化に
向けた取り組みを進行中の学生が
クラウドファンディングでの
支援を呼びかけ。



2022年10月30日(日)に開催されたホームカミング・デーでの物販売上(11万円)全額を、
追手門学院大学に寄付しました。校友会は大学の益々の発展を願っています。

落語研究会 OBOG会

初開催となった同会では、学内実施とあって現役落研部員との意見交換会が実現。さらにキャンパス環境の著しい向上も体感でき、全員が感激していました。夕方からは懇親会へ。追大落研がお世話になっている雁飯店で中華料理を堪能しつつ、クイズ大会や落研ならではのすべらない話の連続で大盛況。最後は大阪締めで、再開を誓ってお開きとなりました。 ［人見 能暢（23期生 経経）］

30歳記

46期生30歳 記念同窓会

17人の同窓生が集まりました。在学中に面識のなかった人同士でも、そこは追大生。すぐに懐かしい話に花が咲きました。卒業して数年が経ち、多くの変化を感じた反面、5号館の学生ホール、食堂棟、そして大学祭の雰囲気は当時のままで、懐かしく感じました。今後は“同窓生”のつながりから、学年違いの“卒業生”にもつながりを広げていきたいと思います。 ［川畑 祐介（46期生 経経）］

16期生還暦記念 同窓会

校友会の粋な計らいで38年ぶりに母校を訪問。授業のために駆け上がった懐かしい坂道、お世話になった食堂、将軍山祭での模擬店と思い出の尽きない一日になりました。新しい総持寺キャンパスの映像も見せていただくなど、大きく羽ばたく母校の姿に誇らしい思いも。次回は「古希の会」。元気で大階段を登れるように身体を鍛え、再会を楽しみにしましょう。 ［西尾 由美（16期生 文東）］

対面イベントが復活したホームカミング・デーでは、卒業年次、部活動、職域といった部門ごとの同窓会も実施。各会盛り上がりを見せていました。

Teachers Meeting

同会は、追大卒業生で全国各地におられる退職・現役教職員の皆さんからの熱い要望で開設された職域同窓会です。今回の開設総会では、仕事上の苦労や責任の重み、達成感などについて話し合いました。次年度もHCD時に開催予定。各勤務先における学校経営や研究内容、指導の実際についてフリートークができるよう、意見をお聞きして改善していきます。 ［坂本 靜泰（16期生 経営）］

楽しい時間もあっという間

将軍山会館会議室にて前田会長代理挨拶

夕礼

楽しい時間は一瞬で。
お疲れの中にも
安堵の表情が見受けられます。
最後はやっぱりWe are One!!!

3年ぶりの We are One!

実行委員長ご挨拶

多数の参加者と評議員の皆さまに感謝申し上げます

松下 忠昭さん（19期生 経営）

日頃より校友会活動にご理解いただき、ありがとうございます。2022年度ホームカミングデーは3年ぶりとなる対面方式で、学祭と共同開催いたしました。多数のご参加に感謝いたします。今後も「つながる ひろがる もりあがる」をテーマに、学生生活を懐かしく振り返る場としてご利用いただけるよう、内容もさらに検討して参ります。次年度も多数のご参加をお待ちしております。今回の開催にあたり、評議員の皆さまには多大なるご尽力を賜りました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

前日の10/29(土)には多くの方に事前準備でご参加いただきました。
ホームカミング・デー開催に尽力いただいた実行委員会の皆さまに感謝申し上げます。

LinkA Vol.07 社会で活躍する卒業生

Otemon Gakuin University Graduates

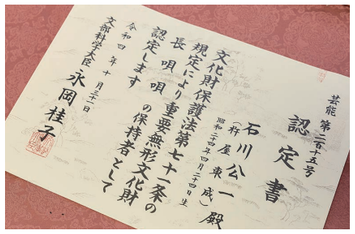
追大卒業生初、重要無形文化財（人間国宝）保持者の認定を受ける

Kineya Tosei

杵屋 東成（石川 公一）さん（4期生 文社）

1949年大阪府出身。1973年文学部社会学科卒業。父である初世杵屋勝禄 長唄三味線方に双子の弟（二世杵屋勝禄＝4期生 文社）とともに師事し、3歳で初舞台を踏む。1967年に歌舞伎公演の初舞台、1976年に歌舞伎公演の立唄（唄方首席）を初めて勤める。2009年に二世杵屋東成を襲名。2012年大阪市民表彰（文化功労）。2017年重要無形文化財「長唄」（総合認定）保持者。2019年松尾芸能賞優秀賞。2022年重要無形文化財保持者（人間国宝）。

関西長唄界で初めて人間国宝に認定された杵屋東成（石川公一）さんは追大の卒業生。伝統的な長唄唄の技法を高度に体現するとともに、関東、関西の主要な舞台で長年活躍してきた功績が認められました。幼少の頃から父である初世杵屋勝禄に手ほどきを受け、「生まれたときから長唄の環境にどっぷり浸かり、知らないうちにこの道に入っていました」と東成さん。「父というより99%が師匠。生涯敬語で接しました」。“師匠”はとても厳しく、中学生の頃、学校から帰宅しようとしたとき、家から聞こえてくる三味線の音で胃が痛みだしたとか。「家に帰りたくないあまり放課後ギリギリまで遊んで戻ると、玄関で仁王立ちして待っていたこともありました。24時間、長唄が中心の生活でないと機嫌が悪い。そんな父でした」。



▲ 重要無形文化財（人間国宝）の認定書

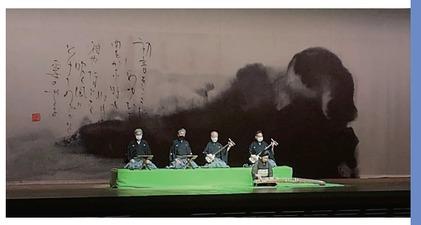
追大で生涯の友と出会う

追大には双子の弟、二世杵屋勝禄（石川雅英）と同時に入学。仲の良い兄弟は学部、学科、ゼミまで同じでした。双子の利点を生かそうとしたのか、ゼミを交互に休んでは片方が代返する連携を試みるも、「すぐにバレましたね。『君たち、どっちがお兄さん？』と声をかけてくださるなど、やさしい先生でした」。

大学時代は長唄との二足のわらじで、週末はほぼ舞台。普通の大学生としてキャンパスライフを楽しむ余裕はありませんでした。それでも生涯の友との出会いがあり、同じ学科の卒業生仲間と「六人会」というグループを結成。「ただ食事をするだけの集まりですが今も続けています。うち2人はもういなくなってしまったのですが、会の名称はそのままにしています」と、多忙な中でも追大のつながりはずっと大切にされています。

今まで通り、自然体で唄いたい

長唄という伝統芸能を人間国宝として担っていく立場となったことに重圧はないのでしょうか。「今は唄いながら、これは本当に人間国宝の唄なのかと自問自答しています。しかし過剰に意識することはありません。これまでの演奏で認定をいただいたのですから、肩の力を抜いて今まで通りに自然体で唄い続けたいとい思います」。



▲ 舞台で演奏する杵屋東成さん（本人提供）

東成さんが一貫して大切にしてきたものは“唄の心”。一つひとつの曲と節には“心”があり、そして言葉には“言霊”が宿っているという信念です。「どのように表現すれば、それが伝わるのか」と追求を止めない東成さんにとっては、人間国宝もまた一つのスタートなのかもしれません。

追手門学院大学校友会「学生表彰・懇親会」

2022年12月3日（土）、ドーンセンターにて追手門学院大学校友会主催の学生表彰・懇親会が開催されました。
毎年、校友会では大学の発展に貢献した学生、名誉を高め他の学生の模範となる学生を表彰しています。

特別表彰

個人の部 ［アーティスティックスイミング］ブタペストで開催された世界選手権フリーコンビネーションで銀メダルを獲得
●川瀬 由華さん／社会学部 社会学科 3年生

個人の部 ［ラグビー］ラグビーワールドカップセブンズ2022男女7人制日本代表を通じて過去最高順位の9位フィニッシュ。
●須田倫代さん／国際教養学部 国際日本学科 2年生

個人の部 ［アーチェリー］第60回 全日本学生アーチェリー個人選手権大会 コンパウンド 男子個人優勝
●大嶋 良汰さん／経済学部 経済学科 4年生

個人の部 ［アーチェリー］第60回 全日本学生アーチェリー個人選手権大会 コンパウンド 女子個人優勝
●今福 彩希さん／心理学部 心理学科 4年生

団体の部 ［少林寺拳法部］第60回 少林寺拳法関西学生大会総合賞1位、団体演武1位の他、各部門で団体・個人ともに多くの上位成績を収めた。
●西村 祐輝さん／経営学部 経営学科 4年生 ●中原 莉衆さん／社会学部 社会学科 3年生

団体の部 ［女子サッカー部］2022年度 関西女子学生サッカー春季リーグ 1部昇格

団体の部 ［合同学園祭実行委員会］3年ぶりの対面開催実施。初めての2キャンパス開催、感染対策等を徹底し2日間で約1万人を動員した。
●松本 朗さん／経営学部 経営学科 4年生

団体の部 ［応援団チアリーダー部］USAジャパン チアリーディング&ダンス学生選手権大会2022 Virtual（映像審査）各部門で上位獲得。
●山近 美空さん／社会学部 社会学科 3年生 ●文珠川 遥さん／社会学部 社会学科 3年生
●西田 菜月さん／社会学部 社会学科 3年生

団体の部 ［ラグビー部］「茨木たんぽラグビー実行委員会」を立ち上げ、スポーツを通じた地域貢献に尽力した。
●半田 知也さん／社会学部 社会学科 3年生 ●谷村 斗史貴さん／地域創造学部 地域創造学科 3年生

奨学金

2022年度 将軍山奨学金受給者 兵庫支部1位
●高原 颯太さん／心理学部 心理学科 1年生

2022年度 将軍山奨学金受給者 四国支部（香川県）
●阿藤品 花音さん／社会学部 社会学科 1年生

2022年度 将軍山奨学金受給者 兵庫支部2位
●尾松 亮太さん／地域創造学部 地域創造学科 1年生

※団体の部に記載されている個人名は当日の登壇者

校友会会報｜支部だより

支部だより

ALUMNI ASSOCIATION REPORT

コロナによる行動制限が緩和されつつある今、支部活動も再開されています。
各支部とも感染対策を万全にしながら、久しぶりの顔合わせを楽しみました。

京都支部　3年ぶりのつどいを京都経済センターで開催

1部講演会は髙本政策部長の大学の近況報告で始まり、国際教養学部の南出教授による「地図で読み解く京都の地理と歴史」の講演を拝聴しました。2部総会は参加者31名で、岡支部長、前田会長代理の挨拶の後、今年度の事業活動計画案・予算案を審議・可決して無事終了。3部懇親会は心理学部の中村名誉教授のご臨席を賜り、生川幹事長の乾杯のご発声から総勢30名で終始和やかに歓談し、恒例？の２次会は17期生の営む居酒屋に移りました。　［枚岡 俊彦（9期生 文心）］

滋賀支部　ホテルボストンプラザ草津びわ湖にて総勢16名で支部のつどいを開催

総会では近藤支部長、生川校友会副会長よりご挨拶いただき、21年度事業報告並びに収支決算、続いて22年度事業計画並びに収支予算を全会一致で承認。23年度より総会時期を春季開催（4月～6月）へ移行する予定です。総会後は株式会社叶匠寿庵の芝田冬樹代表取締役社長によるご講演「叶匠壽庵の歴史や社風」を拝聴。懇親会では金政副学長よる大学の近況紹介など、参加者全員から個性豊かなスピーチがあり、盛会のうちに終了しました。　［人見 能暢（23期生 経経）］

東京支部　彫刻家の絹谷幸太先生をお招きし、東京支部創立30周年の記念式典を開催

「2022年度校友会東京支部のつどい」をタント・タント渋谷（イタリア料理店＝東急百貨店本店内）にて開催。今回は東京支部創立30周年の記念式典としての開催となりました。ゲストにお招きしたのは、彫刻家の絹谷幸太先生です。昨年度、総持寺キャンパス・アカデミックアークの入口左に、校友会創立50周年を記念したモニュメントが設置されました。絹谷先生はこの大学と校友のつながりをモチーフとしたモニュメントの作者です。当日はご講演をお願いするとともに、参加者には絹谷先生オリジナル記念品（自然石を使ったペン立て）も贈呈されました。9月の開催とあって、台風の接近に伴う天候の変動が報道されておりました。幸いにも大きな影響を受けることなく、開催を楽しみにしていた東京の校友が集まり、無事開催できました。30周年という大きな節目を多くの参加者とともに祝うことができました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

［木村 力造（9期生 文社）］

愛媛支部　四国支部　四国支部と愛媛支部設立のつどいを合同で開催 高知、香川支部も設置し、四国は新たな展開へ

「校友会四国支部のつどい」ならびに「愛媛支部設立のつどい」を、東京第一ホテル松山にて合同で開催いたしました。当日は共通教育機構の清水栄子准教授にお越しいただき、「社会人のためのファシリテーション入門」というテーマで講演をしていただきました。また、校友会からは玉井史郎副会長、野出靖宏常任理事、美馬包治徳島支部長、美濃岡伸也評議員、石原力評議員らのご参加がありました。総会では愛媛支部の設立と、行村隆一郎支部長の就任が正式決定。愛媛支部の新たな船出となりました。総会の後には同会場にて懇親会を開催し、校友の親睦を図りました。今後、四国の校友会活動は大きく動きます。高知支部設立準備会が開催され、（P10参照）来年には高知支部を立ち上げると同時に香川支部も設置予定。それに伴い四国支部をさらに発展させ、四国各県で新たな活動を展開していきます。

［中川 純（21期生 文社）］

徳島支部　コロナ禍で未開催だった設立総会 ようやく第一歩を踏み出せた

「徳島支部のつどい（設立総会・記念講演・懇親会）」をJRホテルクレメント徳島にて開催。設立総会では支部会則の承認や役員の選出、事業計画と予算案の承認などを実施。記念講演では加瀬祐子理事長室室長に追大の近年の取り組みについてお話しいただき、松井健副学長からは「からだを動かすアクティブライフのススメ」の演題でご講話いただきました。2020年4月設立からコロナ禍により設立総会ができませんでしたが、ようやく第一歩を踏み出せました。　［美馬 包治（11期生 経経）］

和歌山支部　テーマは「和歌山を体感しよう」 ハイキング、露天風呂などを楽しむ

「和歌山支部のつどい」と「総会」を開催しました。第一部は熊野本宮大社参拝後、熊野古道をハイキング。第二部ではわたらせ温泉大露天風呂で疲れを癒し、その後第三部の総会へ。お待ちかねの懇親会では、温泉水の出汁でつくったおでんと地酒に酔いしれました。夜は築130年の古民家に宿泊するなど、和歌山らしい自然あふれる環境の中「和歌山を体感しよう」という今年度のテーマ通り、心も体もリフレッシュして楽しい時間を過ごしました。　［二之段 直哉（28期生 文社）］

兵庫支部 甲子園球場の歴史を学んだ後、総会・講演会・懇親会を開催

「兵庫支部のつどい」を実施。「甲子園歴史館見学ツアー」の後、ホテルヒューイット甲子園にて総会・講演会・懇親会を開催しました。講演会では、地域創造学部の田中正人教授による講演「もしも世界から“デザイン”が消滅したら」を聴講。世の中はさまざまな「デザイン」で成り立っていることなど、その重要性を学びました。今回は総勢34名と例年より少ない人数でしたが、懇親会では自己紹介や抽選会などを通じ、校友同士で楽しく交流を図ることができました。

［横山 智哉（51期生 国国）］

高知支部 高知支部設立準備会を開催 立ち上げ隊の校友らが会合

四国には香川・高知にまたがる四国支部と、設立したばかりの徳島支部および愛媛支部が設置されています。そこで2023年に高知支部を立ち上げるべく、個室四季料理くらり高知にて設立準備会を開催しました。当日は高知支部立ち上げ隊の校友たちが集い、学生時代の思い出話に花を咲かせながら、支部の立ち上げについて思いを語り合いました。現在、高知在住の卒業生は155名おられます。2023年の高知支部設立に向けて、校友の皆さまのご協力をお願いいたします。

［伊賀 博文（24期生 経経）］

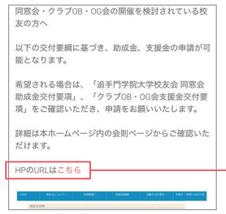
校友会からのお知らせ

校友会会員による「同窓会」「クラブOB・OG会」に対し助成金が交付されます！
皆さまの繋がりをより一層深めるためにぜひお役立てください。

金額	参加者1名につき2,000円まで
交付条件	●校友会会員による5名以上の同窓会（学生会員を除く） ●同一年度（4月1日～翌年3月31日）における申請は、各同窓会につき1回まで、各クラブのOB・OG会につき3回まで。

▶ 詳しい交付要項の確認方法

STEP 1
校友会HPの以下のページを開きます
URL：https://otemon.org/?p=7045

STEP 2


ページ下部にある「HPのURLはこちら」をクリック！

STEP 3

「校友会会則」欄の「14番」「16番」をクリックすると、それぞれの交付要項が下部に表示されます。

▶ 申請方法

交付要項に記載の書類等をご準備の上、
追手門学院大学校友会 事務局までご提出ください。

お問い合わせ先
☎ 06-6943-8400
✉ ogu.koyukai@otemon.ac.jp

校友会主催イベント 開催報告

Events Hosted by KOYUKAI

校友会会員同士の社交、学生の交流、社会貢献活動など、
校友会主催イベントも続々と復活しています。
参加した皆さまは、久々の対面での行事を楽しみ、
校友同士の絆を深めていました。

ゴルフコンペ

1期生から34期生までのメンバーが集い 3年ぶりとなる校友会ゴルフコンペを開催

2022年10月8日（土）、能勢カントリー倶楽部にて3年ぶりの「第5回追手門学院大学校友会ゴルフコンペ」が開催されました。1期生から34期生までの総勢31名と、校友会らしい幅広いメンバーが集まり、天候にも恵まれ、秋らしさを感じながらのゴルフコンペとなりました。当コンペのために、参加者や校友会関係者から数多くの商品を協賛していただいたため、表彰式では参加者全員に景品が当たるという豪華かつ賑やかな締めくくりとなりました。こうして多くの方々のご協力、ご尽力のおかげで無事にゴルフコンペを終えることができました。今後も世代を超えてたくさんの校友会メンバーと交流できるイベントを開催していきたいと思います。参加された皆さま、ありがとうございました。

［岩谷 昌洋（33期生 経経）］

社会人×学生 就活ごちゃまぜ交流会

若手校友と学生の交流イベントを開催 就活やゼミなど、幅広い相談を受ける

学生県人会と校友会との共同開催にて交流会を開催いたしました。久しぶりの対面型イベントで参加状況が心配されましたが、学生県人会主導で企画・集客を行っていただいた結果、卒業生4名と在学生10名に参加いただくことができました。参加学生は年齢の近い卒業生との交流ということもあり、就活や学生生活の相談だけでなく、アルバイトやゼミなど幅広い話題に。学生からは「学生の間にとことん挑戦してみようと思った」「先輩たちのようなしっかりした社会人になるために、スキルを伸ばす活動を積極的にやりたい」「ゼミ選択の参考になった」という声が上がっていました。今後も学生と若い世代の卒業生が楽しめる企画を継続的に行って参ります。興味ある方はぜひご参加ください。

［影井 涼（50期生 営マ）］

茨木市市内一斉清掃

日頃からお世話になっている茨木市の 市民社会の一組織として、清掃活動に参加

2022年12月4日（日）に追手門学院大学校友会が協賛しています「茨木市住みよいまちづくり協議会」主催の1万人規模の市内一斉清掃に、多くの市民のみなさんと一緒になって参加をしました。毎年12月の第1週目の日曜日に行われていますが、コロナ禍で3年ぶりの実施となりました。当日は、市長を先頭にしまして歩道などの清掃を行いました。この会の会長は、卒業生の柔道部OBである森本眞二（8期生 経営）さんです。地元茨木市には日頃から大変お世話になっておりますので、一つでも恩返しができればとの想いで参加をしています。綺麗になった歩道は気持ちのよいものでした。今後も校友会は市民社会の一組織として、社会貢献活動を積極的に行っていきます。

［吉田 浩幸（6期生 文社）］

世界大学チアリーディング選手権・Spirit Program部門で優勝！「追手門から世界へ」の夢を実現

チアリーダー部がアメリカ・オーランドで開催された「University World Cup Cheerleading Championships 2023（1月13日～15日）」に日本から推薦出場し、「Spirit Program部門」で見事優勝。「追手門から世界へ」の夢を実現しました。同大会に出場した部員は「今までにない喜びと達成感を覚えた、かけがえのない感動体験となりました。これもひとえに校友会の皆さまからの日頃の応援や、この度のご支援のお陰と感謝に堪えません。今後も世界で戦えるチームをめざし、感謝の気持ちを忘れず精進して参ります」とコメントしています。

ガンバ大阪インターンシップのメンバーが活動報告

2022年10月30日（土）のホームカミング・デーと同日に開催された16期生還暦記念同窓会に、ガンバ大阪インターンシップに参加している在学生が活動報告に来てくれました。普段の活動内容から、以前に実施したクラウンドファンディングの結果とそこで学んだこと、そして今後の目標などを語ってくれ、若い後輩たちが頑張る姿に16期生の先輩たちからも熱いエールが送られました。

「追大 Candle Night 2022」を安威キャンパスで開催

2022年12月18日（日）、恒例となった冬のキャンパスイベント「追大 Candle Night 2022」が前年度に続き、感染症対策を徹底して安威キャンパスにて有観客で開催。動画でも配信されました。学生たちが企画・運営する同イベントは今回で13年目。今年度のテーマは「utopia」で、来場者が現実を忘れて楽しんでもらえるものになってほしいという願いを込めました。

卒業アルバムサイト サービス終了のお知らせ

卒業アルバムサイトは、2018年3月から卒業アルバムのWEB版としてサービスを提供して参りましたが、卒業アルバムの冊子化に伴い現在のサービスを2023年1月25日をもって終了させていただきました。大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。また、長らくのご利用、誠にありがとうございました。

2023年4月、法学部が誕生！

国家・地方上級公務員などをめざす「政策法務コース」と、大手・上場企業などをめざす「企業法務コース」を設置します。いずれも少人数で学べるゼミ形式の授業を展開。各種資格取得にも力を注ぎます。

3年ぶりの対面形式！第56回 追大学園祭が開催されました。

2022年10月29日（土）・30日（日）の2日間にかけ、3年ぶりとなる対面形式での学園祭が開催されました。2020年度は完全オンライン形式で開催し、昨年度はライブ配信・オンデマンド配信に加え、特設ステージのみ学生限定で観覧席を設ける来場型も組み合わせたハイブリッド形式で開催。今年は感染対策をとりながら、地域の方など一般の来場者も迎えて、コロナ禍以前の規模での対面開催となりました。約60のクラブやサークル、有志の団体などが展示に加え、飲食や物販などの模擬店を出店し、当日は大きな盛り上がりを見せました。

追手門学院大学公式YouTubeチャンネルにダイジェスト動画が上がっていますのでぜひご連絡ください。

校友会・追手門学院大学 NEWS&TOPICS

Otemon Gakuin University & Alumni Association News

総持寺キャンパス 新校舎の起工式を開催「イノベーションの創出を」と真銅学長

2022年10月4日（火）、2025年4月に開設する総持寺キャンパス新校舎（II期棟）の起工式を開催しました。2019年に開設したアカデミックアーク（I期棟）東側の建設予定地にて、関係者およそ40人が出席。工事の無事を祈願する神事の後、真銅正宏学長が「多様な学生が集い文理を超えた新たな学びを実現する建物。教室と研究室、学生のスペースを協働空間として同じフロアに配置するなど、学部を超えて学生・教職員が『学びあい、教えあい』、交流が起こる環境を実現します。そこで生まれたアイデアから、新たなイノベーションの創出につなげたい」と挨拶しました。追大は2022年4月から6年間の「第IV期中期経営戦略」に基づいて文理を超えた学びを推進。法学部新設および理系学部開設構想などに合わせ、既存学部のキャンパス配置を見直し、2025年4月から総持寺キャンパスを拠点化します。新校舎（II期棟）は地上6階建て、南北約250mの規模。

校友会会員向けのアンケートを実施中

次回発行の会報誌や、イベント企画など今後の校友会活動の参考にいたします。ご希望の方には抽選で「追手門学院大学校友会グッズ」をプレゼント。ご協力お願いいたします。

アンケートの入力はこちらから

校友会「関西ええとこ」ハイキング開催のご案内

校友会のテーマである「 つながる ひろがる もりあがる 」に則し、更に地域支部との連携を深める事も相まって、今回は兵庫支部との共同企画で清酒の発祥地でもある兵庫県伊丹市を訪ねます。

日時	2023年3月25日（土）10:00～15:00（予定）
集合場所	阪急伊丹駅 改札口前　10:00集合（時間厳守）
コース	❶ 阪急伊丹駅前 → ❷ 伊丹酒蔵通り → ❸ 図書館ことば蔵（1期生 宮本輝氏の蔵書コーナー有） → ❹ 猪名野神社～（伊丹緑道） → ❺ 緑ケ丘公園（昼食） → ❻ 瑞ケ池公園（桜の名所） → ❼ 昆陽池公園（野鳥のオアシス）・伊丹市昆虫館（8期生 藻川氏がお勤め、見学） → ❽ 伊丹市営バスに乗車 → ❾「阪急伊丹駅前」で解散
歩行距離	約6㎞
費用	昆虫館入館料 大人400円、帰路バス代 大人210円 ※同伴する方がいらっしゃる場合は、同伴者の入館料が発生いたします。 ※集合場所までの往復交通費は各自負
募集人員	25名様（先着順）

※解散後、有志にて伊丹駅周辺において「打ち上げ」を予定しています。
雨天が予想される場合には、前日夜に、お申込いただいた際の電話番号にご連絡いたします。

お申込は下記校友会HP申込フォームから

申込締切	3月15日（水） ※但し定員になり次第終了となります。
申込URL	https://otemon.org/2023_hiking/

校友会基本方針

校友会グランドデザイン

策定に向けての中間報告2022

校友会グランドデザインの中間報告の詳細は右記QRコードからご確認ください。

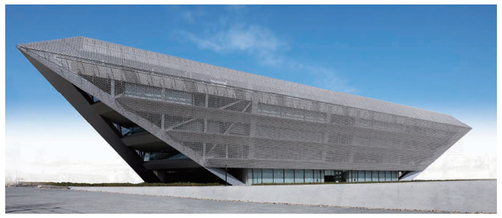
50TH ANNIVERSARY
Making the Future
Next 100
— つながる ひろがる もりあがる —

I. 策定の趣旨 － NEXT 100 －

新学舎の建設など大きな変革を進める母校。学校法人追手門学院はめざすべき方向性を明確に打ち出した「長期構想2040」を策定しました。我々校友会は共存団体として、母校の発展と学院の目標達成に向け、歩調を合わせた取り組みを実施しなくてはなりません。今般、「校友会グランドデザイン（校友会活動基本方針）」を策定する趣旨は、これからの活動において意思統一を図り、組織の拡充・改革の指針を示すことにあります。次期の役員改選が行われる2023年4月1日に向けて最終策定の完成を図り、その内容を次期役員及び会員に提示します。今回は2023年度から2025年度を第Ⅰ期として、第Ⅲ期（計9ヵ年）分の策定をめざします。

II. 策定の方法 － みらいへの創造 －

現任の５名の副会長（前田順一、生川紳一郎、吉田浩幸、官浪伸次、玉井史郎）が主担当者となって起案し、常任理事会及び理事会の議決を経て、評議員会に報告する方法で行います。そして、会長 藤尾政弘に上申します。



III. 策定における視点 － 校友相互の人脈と親睦を深める人生の応援ネットワーク －

1. 校友会の目的を活動原点とし、組織力の強化を行い会員の絆を構築する。
2. 校友会の財政基盤を強化し、その確立を進める。
3. 校友会は、追手門学院大学との連携体制の強化を行い、母校の発展に寄与し、在校生の支援をする。
4. 校友会は、追手門学院大学のよき伝統を継承し、新しい追大文化を創る。
5. 校友会活動に関する会員の認知度を向上させるために、会報を充実させ、PRに努める。
6. 卒業生データベースのより一層の充実に努める。
7. 各会員は市民社会の一員として幅広い人間関係を構築し、社会貢献や企業間交流などを促進する。
8. 校友会は、組織運営の継続のために役員の育成をする。
9. 各会員が歩み続けることを支援する活動に取り組む。
10. 各委員会の課題の検討（改善方針と計画、今後の展望）。

IV. 目標体系 － 結成60周年に向けて ～そしてその先へ～ －

第Ⅰ期
短期目標を達成し、中期目標及び長期目標の達成に向けて準備をします。
2023年 役員改選 ▶ 2023年 ▶ 2025年 総持寺キャンパスⅡ期工事完成

第Ⅱ期
短期目標の達成を基盤として中期目標を達成し 、長期目標の達成に向けて準備をします。
2026年 役員改選、大学創立60周年 ▶ 2027年 ▶ 2028年 学院創立140周年

第Ⅲ期
中期目標の達成を基盤として長期目標を達成し、それを基盤に、続く第Ⅳ期～第Ⅵ期（計9ヵ年）の『校友会グランドデザイン（校友会活動基本方針）』を策定します。
2029年 役員改選 ▶ 2030年 ▶ 2031年 校友会結成60周年

短期目標（3ヶ年）
中期目標（6ヶ年）
長期目標（9ヶ年）

Pick Up Items

▶ OIDAI MARKETのアイテムの一部を紹介! 商品一覧はオンラインストアをCHECK!